

2018年4月

科学基礎論学会
会員各位

科学基礎論学会
奨励賞選考委員長 森田邦久

本学会では、若手研究者育成のため、優れた論文の著者を対象にした奨励賞を設けています。つきましては、2017年度奨励賞の会員による推薦を下記の要領で募集することといたします。推薦は自薦・他薦を問いませんが、2018年8月31日（金）必着で、事務局に郵送もしくはメールにてご提出ください。

【選考要綱】

『科学基礎論研究』、Annals いずれかの機関誌に2017年度に発表された論文の著者で、投稿受付時点で45歳未満の会員を対象とする。ただし、選考時点で理事・選考委員である者、並びに、その時点までにそのいずれかを経験している者を除く（次頁「奨励賞選考対象者一覧」参照）。単年度を範囲に1ないし2名を選出する。副賞として10万円を授与（2名の場合は折半）。なお、奨励賞選考委員は理事会が選出する。

【推薦要領】

- (1) 所定の書式（ウェブサイトからダウンロードできます）を用い、郵送もしくはメールで事務局へ2018年8月31日（金）までに送付する。
- (2) 自薦、他薦のいずれでもよい。
- (3) 記名で、会員一人あたり2名まで推薦できる。
- (4) 推薦にあたり400字以内でその理由をつける。

【選考結果】

選考委員会で選考し、理事会で承認する。結果は本人に通知し、学会ウェブサイトで公表する。表彰式（および副賞の授与）は秋の研究例会で行う。

【送付先】

〒108-0023
東京都港区芝浦 2-14-13 MCK ビル 2F
笹氣出版印刷株式会社内
科学基礎論学会事務局
E-mail : kisoron@sasappa.co.jp

以上

2017 年度 奨励賞選考対象者一覧

掲載雑誌	氏名	所属	論文名
『科学基礎論研究』 45 卷 1・2 号	小草 泰	慶應義塾大学	色の傾向性理論を擁護する—色の現象学と存在論—
『科学基礎論研究』 45 卷 1・2 号	北島雄一郎	日本大学生産工学部	代数的量子論における文脈依存性
『科学基礎論研究』 45 卷 1・2 号	横路 佳幸	慶應義塾大学/日本学術振興会	認識的な種別概念論を擁護する—個別化と種別概念の把握の結び付きをめぐって—
『科学基礎論研究』 45 卷 1・2 号	四津 雅英	東京海洋大学	典型性や非典型性を伝える発話について

----- ✂ ----- ✂ -----
科学基礎論学会

2017 年度奨励賞の推薦について (提出は 2018 年 8 月 31 日 (金) 必着。)

推薦者氏名

被推薦者氏名と論文名 :

推薦理由 (400 字以内) :